■ご挨拶

国際ロータリー第2600地区
2024-2025年度

ガバナー　白鳥敬日瑚

第2600地区のロータリーの友人の皆さん、こんにちは。

日頃の親睦・奉仕活動により、世の中に貢献していただき心より感謝申し上げます。 いよいよ新年度が始まります。

人間には喜ばれると嬉しいという本能的なものがあるそうですが、私たちは奉仕や寄付によってとても嬉しくなる瞬間を感じているのではないでしょうか。

■2024-2025年度RIテーマ

「The Magic of Rotary」
「ロータリーのマジック」

本年1月7日~11日まで米国フロリダ州オーランドで開催されました国際協議会に参加させていただき、直にステファニー A.アーチック会長からの発表をお聴きしました。加えてその後ご連絡をいただきました内容をまとめ記述しました。

この方針を受けて、地区の課題についても皆さんと共に知恵を絞って、行動計画を立案し共に活動できれば幸いです。来年2025年度からはＲＩの会長テーマがなくなる等、ポストコロナに向けての舵を切っていくと思われます。単年度計画から3年間計画へ、また地区に対しては会員100名の純増、4～5クラブ増等の提案がなされました。急な方針発表もあり、第2600地区のクラブならびに会員の皆様には急遽初めての対応をお願いすることになり誠に恐縮ですが、地区の維持発展のため全員の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

■大きな時代の変化

今時代は大きな変動期を迎え、歴史的な転換点を迎えております。戦争、国家間の経済戦争、地球規模の気候変動、自然災害等、RIもその対応に真剣に取り組まれていると察します。日本においては失われた30年から、希望の30年に変えるチャンスが到来してきております。地区においては、コロナ禍で隠れていた経常赤字の常態化が明らかになり、地区活動を今後もしっかり継続させるため、地区資金の22年ぶりの増額（通期おひとり2,400円）の決議が、地区研修協議会で次期会長の皆様に正式決定をいただきました。この場をお借りし心より御礼申し上げます。ただ、今回は手弁当化等の経費削減を行っておりますが、今後はさらに事業・経費の見直し、委員会組織の合同委員会化、委員会会計を特別会計化しての見える化、余剰資金の活用等を進めて参ります。

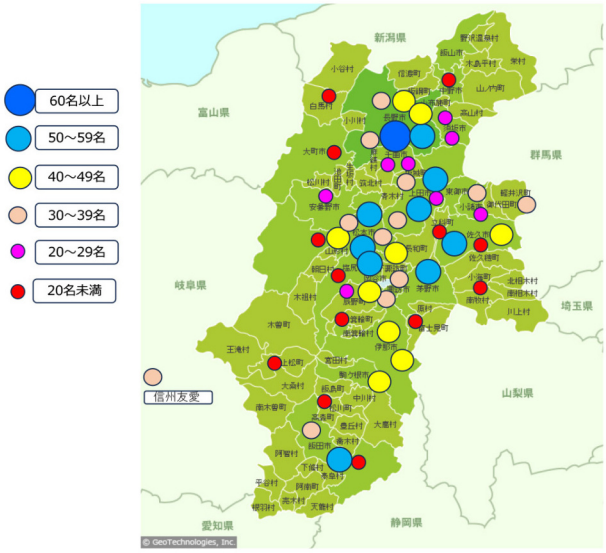
■地区の現状

この2年間ガバナーノミニ―デジグネート、ノミニ―、エレクトを務めさせていただく中で、すべての行事に参加し次期ガバナー補佐、各委員長、現次期クラブ会長幹事、グループ、クラブへの訪問等で面談も実施させていただきました。ロータリーの素晴らしさは、やはり**ロータリアンのお人柄の素晴らしさ**であると改めて実感を致しました。この間、皆様からは多くの課題もいただき、また素晴らしい対策案もいただきました。

■地区の課題（ヒアリング等）

1）会員の減少　1,800名　2005-06年比　80%
2）クラブ活動の現状
　　20名以下　14クラブ（26.7%）
　　2005年以降　5クラブが活動停止（9.6%）
3）会員の高齢化と退会
4）若年、女性会員の入会が少ない
5）入会3年までの退会率約30%
6）ロータリアンの子弟の入会が少ない
7）ロータリー活動の意味と価値が浸透していない　等。

■第2600地区のクラブ分布



■地区の対策案（ヒアリング等）

会員の皆様からのヒアリング等による対策案です。今後のクラブ活動の参考にしていただければ幸いです。

1）小学生の若い親世代30～40歳のへの認知度向上
2）『**夢の実現プロジェクト**』青少年育成基金助成金の活用等。インターアクト会員の協力参加
3）大学生のローターアクトクラブ設立
4）地区全員、年間1回メイクアップと、クラブ合同例会
5）ベテランロータリアンに新会員のメンターを御担当いただく
6）衛生クラブ設立　8名～可能
7）**新入会員セミナー（新設）8月3日　同期の絆づくり**
8）クラブ内ファミリー例会の開催
9）ロータリーデーフェスティバルの開催
10）RLIセミナーへの参加（会長エレクト・次期幹事）
11）**DEI研究会（新設）**による新たな指針づくり　等

RIのアーチック会長から地域の大きな課題についても取り組むようにとのお話もいただきました。今、地域の日本の大きな課題として、少子化、子供の自己肯定感の低下、体力の低下、不登校、鬱、自殺（長野県の青少年の自殺率第2位）等があります。小学生時代、とりわけ10歳までは人格、体格育成でとても大切な時期といわれております。コロナ禍からようやく抜け出したこの頃ですが、この間子供たちも多くの影響を受けました。この子供たちに元気になる環境を作ってあげることが私たちロータリアンの使命の一つと考えます。そしてこれにより会員増強、公共イメージ向上に役立てば幸いです。

■年代別　会員増強重点：小学校･大学（院）･24～40歳

		0～7歳	3～6	7～12	13～15	16～18	19～24	25～40	41～75	76～
幼児		海外ボリオ根絶								
保育			今後の奉仕先							
小学校（義務）	10万人	（教師7万人）		夢の実現プロジェクト	→			■公共イメージ向上 1校で約5000名 保護者･学校･自治体		
中学校（義務）	部活多忙				今後の奉仕先					
高校						インターアクト				
大学・院	20校						ローターアクト	■大学･短大20校		
会社							ローターアクト	→		
一般								衛星クラブ →		
経営者、専門職								（JCからの入会）	ロータリー	ロータリー 紙媒体保持

※画像をはっきり参照するには、下記URLから「2024-2025年度地区プログラム」を閲覧する。【https://www.rid2600jp.org/governor.html】

■「夢の実現プロジェクト」：子供への奉仕のご提案をお待ちしております。

多くの皆様にご賛同いただき心より感謝申し上げます。奉仕時にはポリオ根絶周知もお願いします。

2024年6月20日現在	ガバナー補佐	クラブ数	担当地区副幹事	夢の実現プロジェクトホストクラブ（人数）（4月7日現在）	夢の実現プロジェクト小学校版	事業対象	講演会･イベント期日	講演者/講演内容	歩行ケア期日･人数
東信第1G	夏川周介	8	中野恵美、スマーリーA	南佐久(11) 夢科（14）単独	小海小学校 立科町	全校180名 立科町民	9月13日 10月22日	検討中	7月3日全校
東信第2G	久保田修二	5	横路一博	丸子(40)＊単独	武石小学校	全校135名 全教師22名	10月28日 8月22日	検討中 検討中	10月28日 8月22日
北信第1G	清水賢一	7	青柳久敏	須坂五岳(20)	ワクワク須坂	地域の子供	9月　8日	祭りと併設	9月　8日
北信第2G	加藤　章	4	佐藤芳明、清水秀三郎	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中
中信第1G	柴田博康	6	富岡俊樹	白馬(11)	白馬南小学校 白馬北小学校 白馬北小学校 白馬中学校	全校100名 全校120名 PTA 全校210名	6月16日（プレ） 9月25日 7月　4日 7月23日	歩行ケア協会 渡部暁斗 歩行ケア協会 歩行ケア協会	6月16日 9月25日 7月　4日 7月23日
中信第2G	日野文平	6	柳田茂大	木曽(17)	スポーツKISO学講座	地域の子供	10月19日	松本山雅	10月19日
諏訪G	山崎廣和	7	中澤弘和	茅野(53)	北山小学校	4年生40名	1月13日 茅野市民館	高木菜那	10月予定
上伊那G	窪田雅則	5	青柳敏孝、小山仁志	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中
下伊那G	橋上信久	4	堀越茂文、阿部眞一	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中

■ここで、2024-2025年度のガバナー補佐と地区事務所の皆様、ガバナースタッフをご紹介させていただきます。地区委員長、会長、幹事の皆様は、月信にてご紹介させていただきます。

2024-2025年度 国際ロータリー第2600地区

ガバナー補佐組織

2024-2025年度 国際ロータリー第2600地区

ガバナー事務所組織

大変ご苦労いただきます素晴らしい皆様です。会員の皆様にお役に立てますよう共に一生懸命尽力させていただきます。どうぞご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。